



CEO Message

野村アセットマネジメント株式会社
CEO兼代表取締役社長

中川 順子

資産運用ビジネスを通じて 経済的価値と社会的価値を創出します

責任ある機関投資家として

野村アセットマネジメントは、責任ある機関投資家として、お客様の資産形成に貢献し、持続可能で豊かな社会の実現を目指しています。昨今ではSDGsに代表されるように、企業は事業活動により経済的価値を追求するだけでなく、その活動を通じて様々なステークホルダー間に存在する課題を解決し、社会的価値を創出することも求められています。当社では、資産運用ビジネスを通じてお客様の資産形成に貢献することに加え、エンゲージメント等を通じて「投資の好循環（インベストメント・チェーン）」を生み出し、投資先企業の社会的価値の創造を後押しすることも重要視しています。それにより持続可能な経済成長と豊かな社会の実現が可能になり、最終的にはお客様の生活の豊かさにも繋がっていくと考えるからです。2019年3月、当社は「ESGステートメント」を策定しました。当社として重要視するESG課題を特定し、私たちのスチュワードシップ活動や運用調査業務に反映していくとともに、当社としてもESGを重視した事業運営を進め、運用会社としての責任を果たしていきたいと考えています。

気候変動問題への取り組み

2019年も気候変動リスクを実感する年となりました。大規模火災による森林の喪失、欧州における熱波、アフリカでの深刻な干ばつ、台風の激甚化により日本でも今までは異なる大規模な災害が発生しました。当社では「ESGス

テートメント」において「気候変動問題」を重要な課題として特定し、気候変動問題への取り組みを強化しています。気候変動問題は、すぐには解決できない課題ですが、中長期的には企業価値に与える影響が非常に大きいため、継続的な取り組みが求められると認識しています。当社は、2019年3月にTCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への賛同を表明し、組織的な対応を進めるとともに運用するポートフォリオのGHG（温室効果ガス）排出量などのモニタリングを開始しています。モニタリングの結果などを投資先企業との対話や運用に活用することで、気候変動問題への取り組みを積極的に進めています。

資産運用を通じた社会発展への貢献

資産運用ビジネスの本質は、お客様のニーズに対応した商品、最良のパフォーマンスとサービスの提供を通じて社会的責任を果たすことにあります。このような観点から、責任投資に限らず、ESG投資のラインナップの拡充や投資教育を通じて資産形成の重要性を理解していただく取り組みも継続しています。社会全体が持続的成長を目指す中、人々の資産形成を支えるための取り組みは、当社にとっても必要不可欠です。私たちの企業理念である「最高の付加価値の創造」「高度な専門性の追求」および「信頼の獲得と社会への貢献」を柱に、野村アセットマネジメントは、資産運用ビジネスを通じて、投資先企業の企業価値向上と持続可能な社会の構築のために、責任投資への取り組みを進めて参ります。

企業理念

最高の付加価値の創造
高度な専門性の追求
信頼の獲得と社会への貢献

コーポレートスローガン

Expertise to Exceed¹

時代を先駆ける専門性と先見性を力に。
卓越したパフォーマンスとソリューションを追求することで、
期待のさらにその先へ。